

第2四半期 決算説明会

平成23年9月



株式会社早稲田アカデミー

東証二部(証券コード:4718)

本日の予定

1. 平成24年3月期 第2四半期累計決算状況

※損益／塾生数／費用／予実差異分析

2. 平成24年3月期 通期業績予想

※損益予想／塾生数予想／費用予想

3. 当第2四半期累計期間の取り組み

4. 中期利益計画

当第2四半期 決算状況(連結／累計)

(単位：百万円)

	連 結				
	H22/9	H23/9	前年同期比増減	前年同期比	構成比
売上高	7,925	8,435	510	106.4%	100.0%
総売上原価	6,208	6,360	152	102.5%	75.4%
販売費・一般管理費	1,584	1,633	48	103.0%	19.4%
営業利益	132	442	310	334.9%	5.2%
経常利益	113	434	320	381.8%	5.1%
四半期純利益	▲15	473	488	—	5.6%

《売上高》 ほぼ計画どおり順調に推移（前年同期比 106.4%）※春期講習会売上の影響額238百万円
 《費用》 前年同期比：売上原価 102.5% 販売管理費 103.0%
 →労務費及び変動費用の統制並びに節電に取り組んだ結果、増加率を抑制し、利益貢献。
 《利益》 前年同期比：営業利益 334.9% 経常利益 381.8%

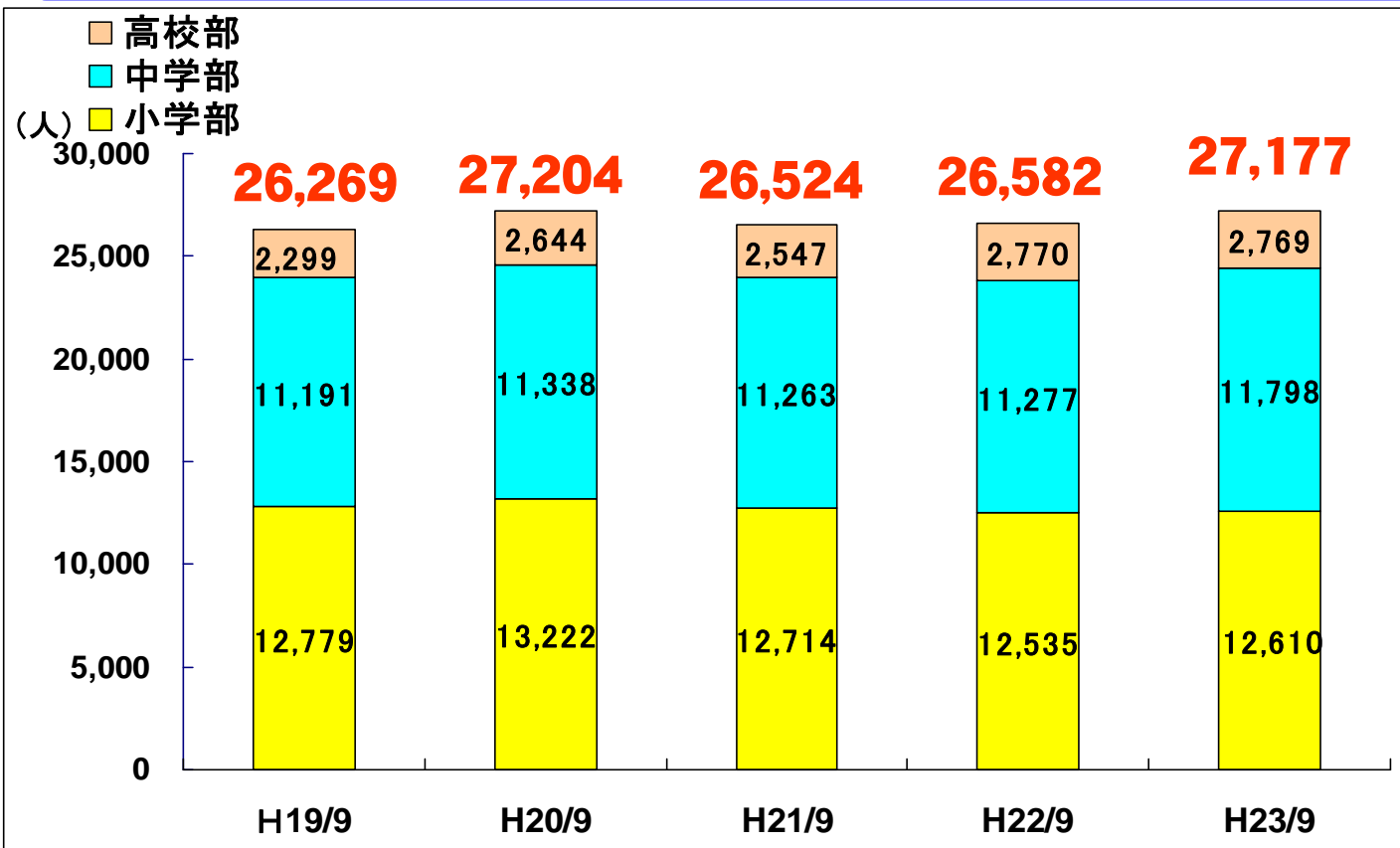
当第2四半期 決算状況(単体／累計)

(単位：百万円)

	早稲田アカデミー					野田学園		
	H22/9	H23/9	前年同期比増減	前年同期比	構成比	H23/9	前年同期比増減	前年同期比
売上高	7,728	8,236	507	106.6%	100.0%	231	26	112.7%
総売上原価	6,067	6,219	152	102.5%	75.5%	173	24	116.3%
販売費・一般管理費	1,552	1,592	39	102.6%	19.3%	43	11	134.3%
営業利益	109	424	315	389.2%	5.2%	14	▲9	60.0%
経常利益	100	429	328	427.7%	5.2%	9	▲5	64.9%
四半期純利益	▲29	226	256	—	2.8%	249	234	1,696.1%

《野田学園》夏期合宿（サマーヴィレッジ）：集客好調→売上高/前年同期比165.1% 予算比132.3%
 営業利益：予算比 135.5%、経常利益：予算比 178.6%
 四半期純利益：旧本校の土地・建物の売却に伴う売却益271百万円を特別利益に計上

塾生数推移（連結／4～9月の期中平均）



《高校部の内訳》

早稲アカ	2,596
野田学園	173

《前年同期比》

H22/9→H23/9

高校部 100.0%

中学部 104.6%

小学部 100.6%

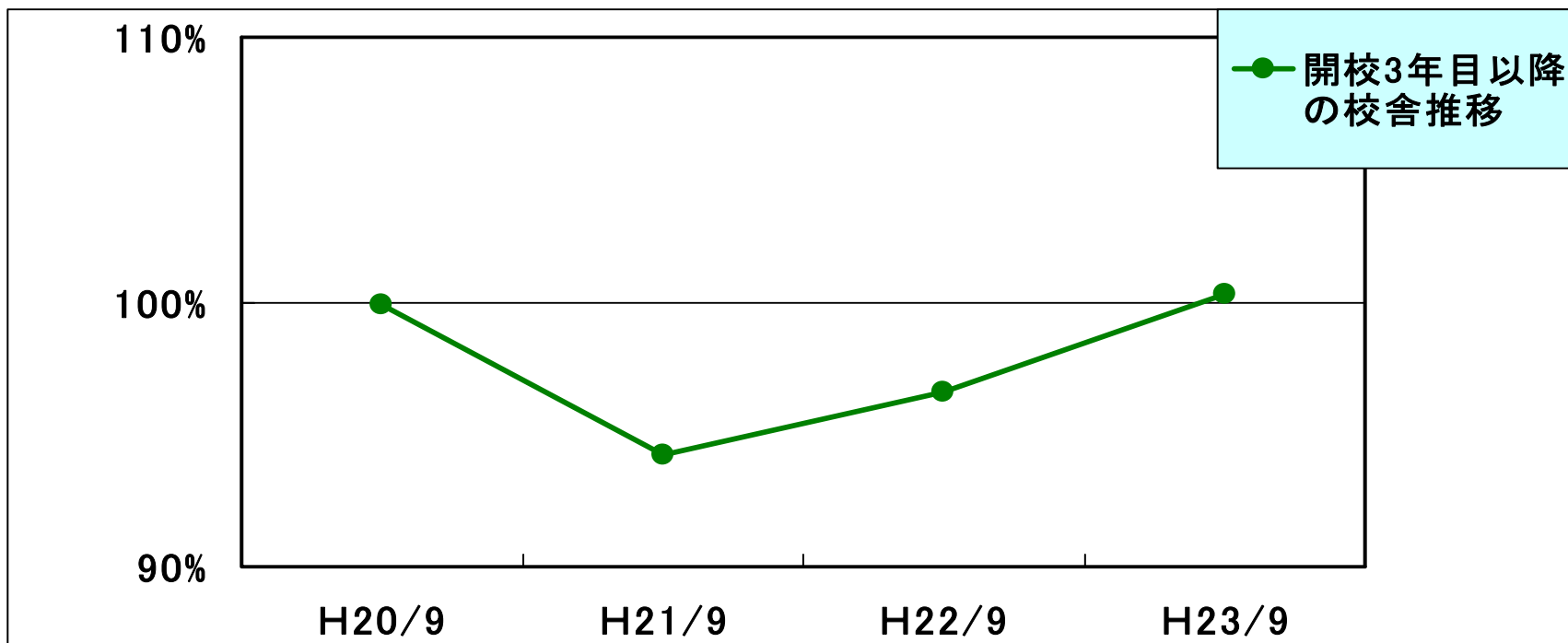
前年同期比		-	103.6%	97.5%	100.2%	102.2%
9月末 校舎数	早稲アカ	108校	114校	119校	124校	129校
	野田学園	1校	1校	1校	2校	2校

塾生数 前年同期比

早稲アカ 102.2%

野田学園 110.9%

既存校塾生数の前年同期比推移 (単体/第2四半期累計期間)



開校年度	年度	期中平均塾生数の前年同期比			
		H20/9	H21/9	H22/9	H23/9
	開校3年目以降の校舎	99.9%	94.2%	96.6%	100.3%
	開校2年目の校舎	291.7%	304.5%	303.0%	341.9%

学部別塾生数・売上高前年同期比（連結/4～9月の期中平均）

学年	項目	塾生数	売上高
小	4	102.5%	106.4%
小	5	100.3%	107.5%
小	6	101.1%	101.7%
小学部計		100.6%	104.5%
中	1	106.2%	108.3%
中	2	100.9%	104.2%
中	3	106.6%	109.9%
中学部計		104.6%	108.0%
高	1	97.8%	100.3%
高	2	100.4%	101.5%
高	3	100.4%	119.2%
高校部計		100.0%	109.3%

（注）「高校部計」には、高卒生及び野田学園の学生寮（中野ヴィレッジ）の売上が含まれております。

《小学部》低学年集客に注力。プロジェクトの成果で小4が塾生数、売上高ともに伸長。

《中学部》難関高校の合格実績伸長によるブランド力の確立→塾生数が順調に増加。

単価の高い受験学年（中3）の塾生増加が売上伸長に貢献。

項目別売上高の状況（教育関連事業）

売上項目		前年同期比	予算比
早稲田アカデミー	入塾関係	101.5%	100.3%
	基本コース	104.3%	100.2%
	夏期講習会	106.1%	99.8%
	特別コース・選択講座	89.1%	105.9%
	夏期合宿	101.2%	99.1%
	その他(教材・模試・他)	99.2%	100.9%
	出張授業等	137.0%	86.2%
野田学園	114.5%	110.6%	

売上原価と販管費実績（連結／累計）

（単位：百万円）

	H22/9	H23/9	前年同期比	構成比
売上高	7,925	8,435	106.4%	100.0%
総売上原価	6,208	6,360	102.5%	75.4%
労務費	3,121	3,200	102.5%	37.9%
地代家賃	1,134	1,155	101.9%	13.7%
その他経費	1,952	2,004	102.6%	23.8%
販売費・一般管理費	1,584	1,633	103.0%	19.4%
労務費	540	534	99.0%	6.4%
広告宣伝費	583	617	105.9%	7.3%
（内 TV-CM関連費）	（160）	（142）	（88.5%）	（1.7%）

《労務費》 早稲アカ：人員の適正配置による増加抑制 野田：賃金制度の見直しによる効率化
 《地代家賃》 コンサルタントを活用した賃料値下げ交渉による削減効果が出始める。
 《その他経費》 夏の電力不足への対応としての節電・省エネにより光熱費を抑制。

予算実績対比（連結／第2四半期累計期間）

（単位：百万円）

	実績	予算	予算差異	予算比
売上高	8,435	8,402	33	100.4%
総売上原価	6,360	6,407	▲46	99.3%
労務費	3,200	3,210	▲9	99.7%
地代家賃	1,155	1,168	▲12	99.0%
その他経費	2,004	2,028	▲24	98.8%
販売費・一般管理費	1,633	1,664	▲31	98.1%
労務費	534	566	▲32	94.4%
広告宣伝費	617	576	40	107.1%
経常利益	434	303	130	142.9%
四半期純利益	473	384	88	123.0%

《売上高》基本コース生の集客、夏期講習会・合宿の集客ともに堅調に推移し、予算比100.4%。
 《利益面》人員の適正配置による労務費の増加抑制、賃料値下げ、節電・省エネによる地代家賃及び光熱費の抑制が利益に貢献。

平成24年3月期 業績予想(連結)

(単位：百万円)

	連 結				
	H23/3月期	H24/3月期	前期比増減	前期比	構成比
売 上 高	16,334	17,272	938	105.7%	100.0%
総売上原価	12,401	12,852	451	103.6%	74.4%
販売費・一般管理費	3,385	3,604	219	106.5%	20.9%
営 業 利 益	547	815	268	149.0%	4.7%
経 常 利 益	509	769	259	150.9%	4.5%
当 期 純 利 益	190	644	453	337.4%	3.7%

平成24年3月期 業績予想（単体）

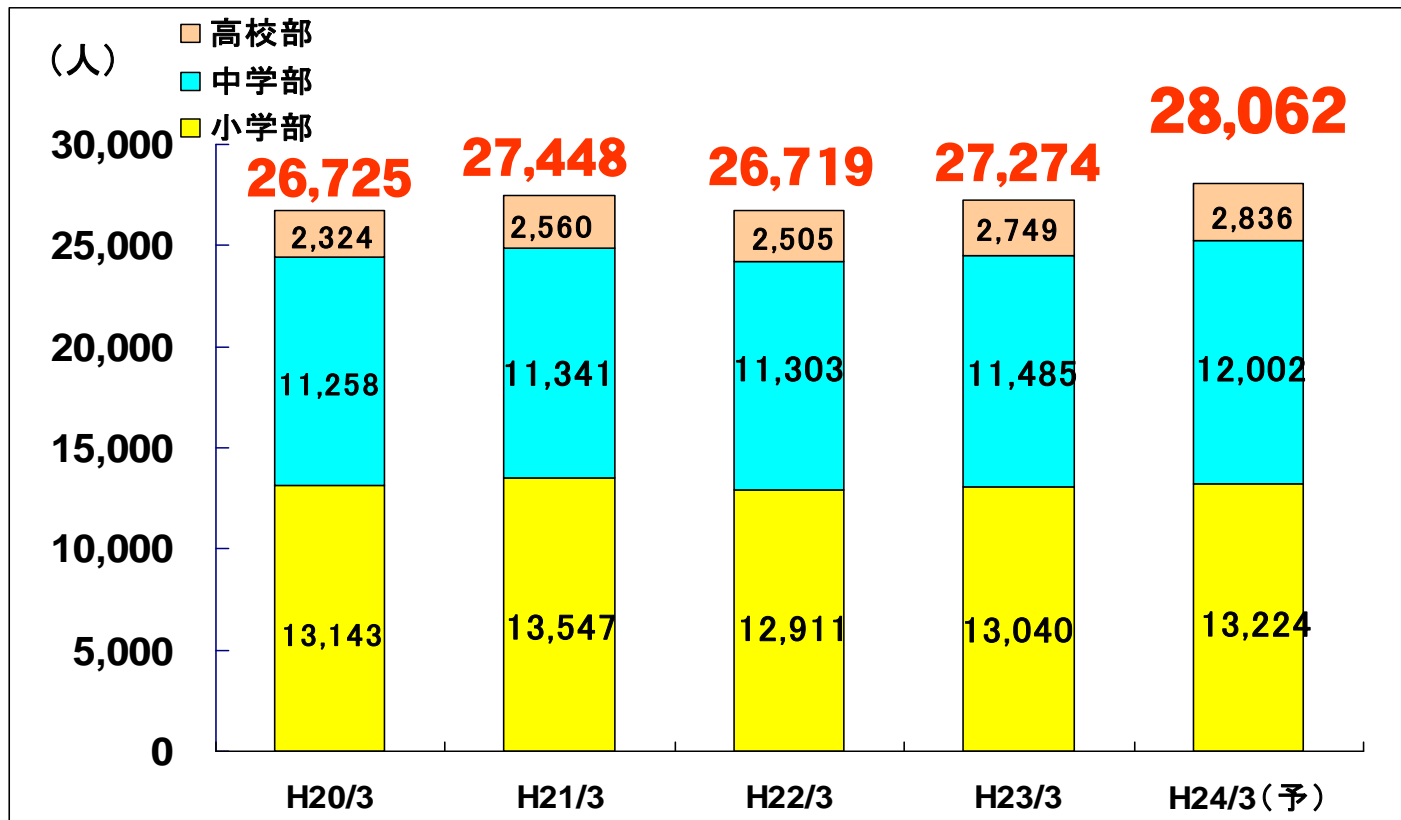
（単位：百万円）

	早稲田アカデミー					野田学園		
	H23/3月期	H24/3月期	前期比増減	前期比	構成比	H24/3月期	前期比増減	前期比
売上高	15,976	16,932	956	106.0%	100%	403	18	104.8%
総売上原価	12,121	12,590	469	103.9%	74.4%	316	10	103.4%
販売費・一般管理費	3,309	3,543	233	107.0%	20.9%	75	0	100.4%
営業利益	544	798	254	146.8%	4.7%	11	8	353.3%
経常利益	525	770	244	146.6%	4.6%	3	17	黒字化
当期純利益	214	402	188	187.7%	2.4%	243	266	黒字化

■早稲田アカデミー：費用統制により売上原価の増加率を抑制し、利益率向上を目指す。

■野田学園：不動産物件（旧本校）売却に伴う特別利益 271百万円を含む。

通期塾生数予想（連結／期中平均）



《高校部の内訳》

早稲アカ	2,654
野田学園	182

《前期比》 H23→H24

高校部
103.2%

中学部
104.5%

小学部
101.4%

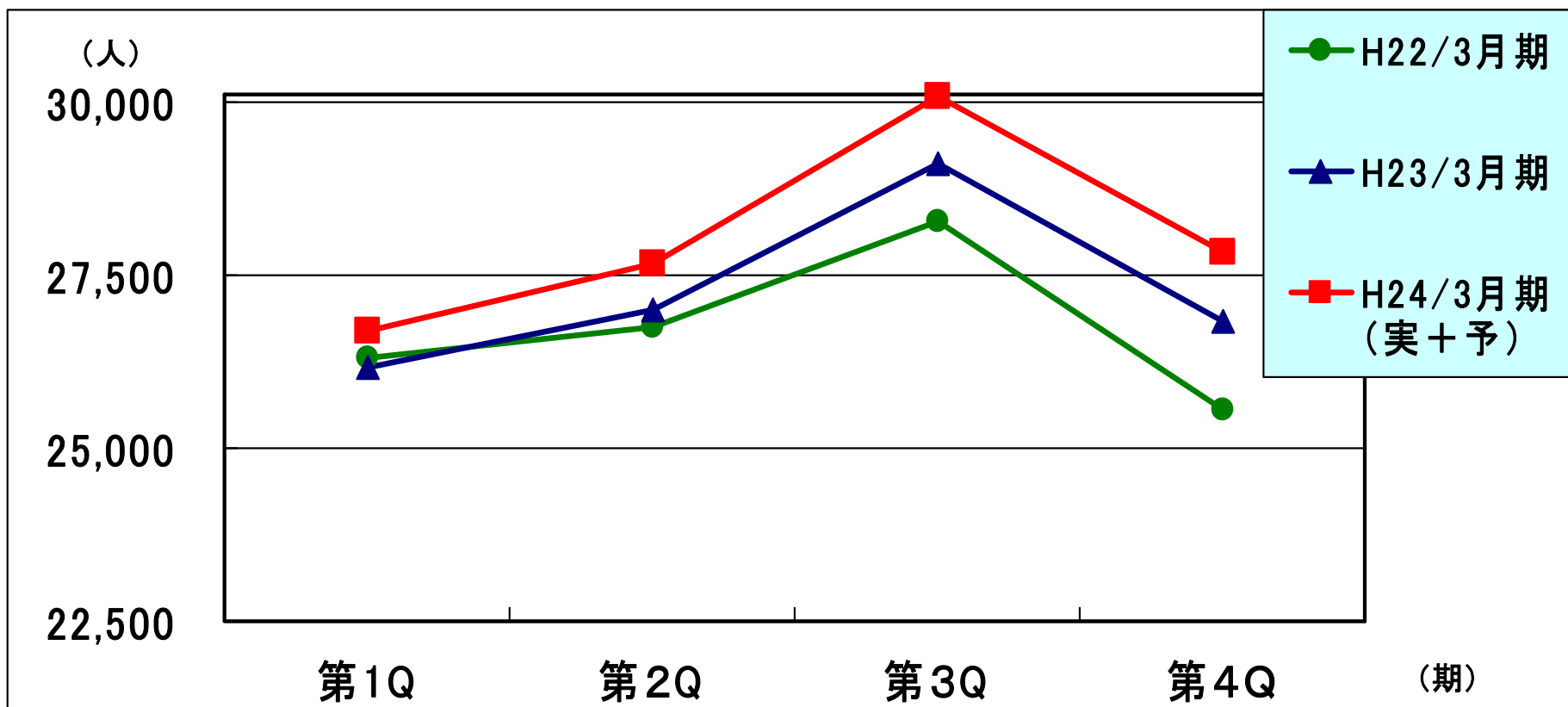
前期比		—	102.7%	97.3%	102.1%	102.9%
期末校舎数	早稲アカ	113校	117校	122校	127校	133校
	野田学園	1校	1校	1校	2校	2校

塾生数前期比

早稲田アカデミー 102.8%

野田学園 115.2%

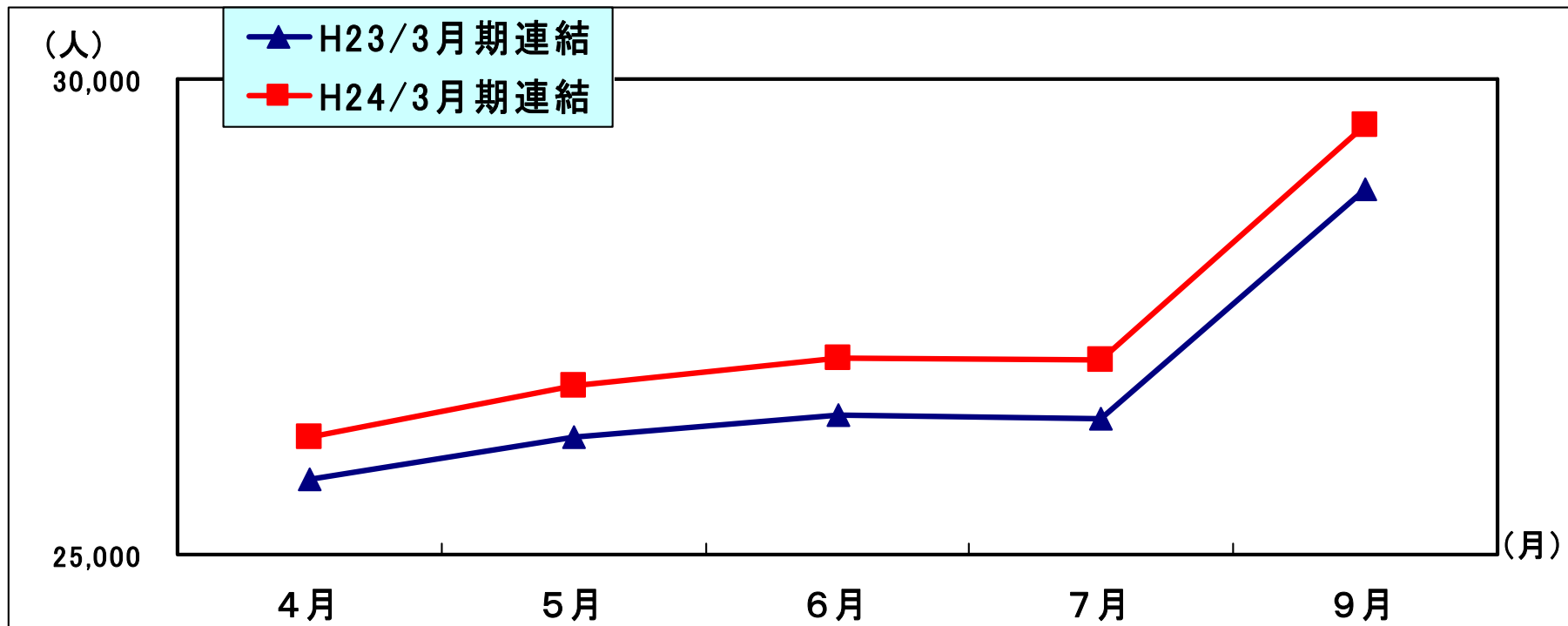
四半期毎の塾生数予想（連結）



期中平均塾生数	第1Q	第2Q	第3Q	第4Q
H22/3月期	26,296	26,744	28,279	25,551
H23/3月期	26,165	26,994	29,102	26,823
H24/3月期 (実績+予想)	26,689	27,662	30,072	27,830

(単位:人)

月別塾生数の前年比較（連結）



※8月(夏期講習会)を除く

《 H24/3月期 月別塾生数の前年同期比較 》

月	4月	5月	6月	7月	9月	【10月の状況】	
連結	101.7%	102.1%	102.2%	102.3%	102.4%		連結 102.4%
当社単体	101.7%	102.0%	102.2%	102.2%	102.4%		当社単体 102.4%

平成24年3月期 売上原価と販管費予想（連結）

（単位：百万円）

	H23／3月期	H24／3月期	前期比	構成比
売上高	16,334	17,272	105.7%	100.0%
総売上原価	12,401	12,852	103.6%	74.4%
労務費	6,503	6,719	103.3%	38.9%
地代家賃	2,288	2,384	104.2%	13.8%
その他経費	3,609	3,748	103.9%	21.7%
販売費・一般管理費	3,385	3,604	106.5%	20.9%
労務費	1,110	1,150	103.6%	6.7%
広告宣伝費	1,294	1,315	101.6%	7.6%
（内 TV-CM関連費）	（175）	（166）	（94.7%）	（1.0%）

- 売上原価：引き続き、校舎運営の効率化を推進し、構成比率の低下を図る。
- 販管費：集客力強化のため広告宣伝費を増加。個別指導課の設置等により労務費増加。
新システム稼働による減価償却費の増加。以上により前期比106.5%の予定。

当第2四半期累計期間の取り組み

内部充実

入学案内どおりの高品質のサービス提供

◇ 顧客満足度の向上

⇒ 通塾生の定着率向上、集客力の向上

小4集客プロジェクトの推進

◇ 低学年集客→合格実績戦略の推進

受験まで長期間収益に寄与

新基幹システムが本格稼働

◇ 来期以降の管理業務・校舎運営の効率化に寄与

野田クルゼの収益構造改革

◇ “本校”を市ヶ谷から御茶ノ水に移転

◇ 組織改革と賃金制度の再構築

対外施策事業 “WIS(ウィズ)”の展開

“WISメディア” デジタルサイネージによる広告事業



H23 4月 本格稼働開始
7月 有料稼働開始

私立中学・高校・大学から順調に受注 **年度目標達成!**
＜H 23. 10月現在の受注実績＞ 中・高42校＋大学4校

公立中・高への出張授業

公教育における
学力向上への取り組み

港区教育委員会(区立全中学校)、杉並区夏季講座、
足立区夏季講座、足立区立千寿桜堤中学、
千代田区立神田一橋中学・麴町中学、
千代田区立九段中等教育学校、

海外提携塾との連携強化

海外受験講演会(帰国子女対象)

帰国生の獲得
合格実績への寄与

＜2011年度 講演会実施予定＞ 9ヶ国 14都市

《 H23入試 帰国生の合格実績 》

御三家中学 9	開成高校 4
国立中学 8	国立高校 17
早慶中学 19	早慶高校 165 他



中期利益計画（連結）

（単位：百万円）

項目		期	第38期	第39期	第40期
			H24/3月期	H25/3月期	H26/3月期
売上高			17,272	18,143	19,228
経常利益			769	1,022	1,412
（売上高経常利益率）			4.5%	5.6%	7.3%
当期純利益			644	552	739
期末校舎数	当社		133校	139校	148校
	野田学園		2校	2校	2校

第2四半期 決算説明会

平成23年9月



株式会社早稲田アカデミー

東証二部(証券コード:4718)